

令和2年度

**青森県内特別支援学校高等部生徒の
エイズ・性感染症に対する意識調査**

結果報告書

令和3年2月

青森県健康福祉部保健衛生課

目次

1 調査概要

2 令和2年度における調査結果

3 参考資料

- ・「令和2年度青森県内特別支援学校高等部生徒のエイズ・性感染症に対する意識調査」調査票
 - ・正解シート
 - ・リーフレット「知っておきたいエイズのこと」
 - ・生徒への説明上の注意点
- } 調査終了後に生徒に配付

1 調査概要

【調査目的】

青森県内の特別支援学校高等部生徒に対し、エイズ・性感染症に関する知識等の意識付けを図るとともに、今後の施策の参考とするため、エイズ・性感染症に対する知識、態度及びリスク行動等についての調査を実施するものです。

【調査対象】

青森県内の特別支援学校高等部生徒（第2学年）

【調査実施期間】

令和2年9月～10月

【調査方法】

アンケート形式による（全19問。多肢選択式）

【意識調査実施に当たっての留意事項】

- 1 必要部数の調査票及び調査票封入用封筒を県保健衛生課から各特別支援学校高等部へお送りしました。調査終了後は、調査票は封筒に封印したまま、県保健衛生課へ返送いただきました。
- 2 学校からは調査を実施する生徒に調査票及び封筒を配布していただきました。
- 3 記入時間はおよそ15分間とし、テストと同じ形式（まわりの人と相談したり、まわりの人の回答をみたりしないこと。）で実施するよう学校に依頼しました。
- 4 学校には調査内容に関する質問には一切答えないよう依頼しました。（用語の意味を知らないということも含めての調査です。）
- 5 記入が終わったら、本人に記入後の調査票を封筒へ入れさせ、封筒に封をさせるよう依頼しました。
- 6 学校関係者の点検が入ると、正直な回答が出にくくなるため、学校では内容の確認（封筒の開封）は決して行わないよう依頼しました。
- 7 調査終了後には、必ず生徒に「正解シート」及びリーフレット「知っておきたいエイズのこと」を配布するよう依頼しました。
- 8 調査実施により生徒の体調に不良が生じた場合などを想定した、養護教諭などによる支援をお願いしました。

2 令和2年度における調査結果

【調査協力特別支援学校数】

県内特別支援学校10校(16校中)

【調査対象生徒数】

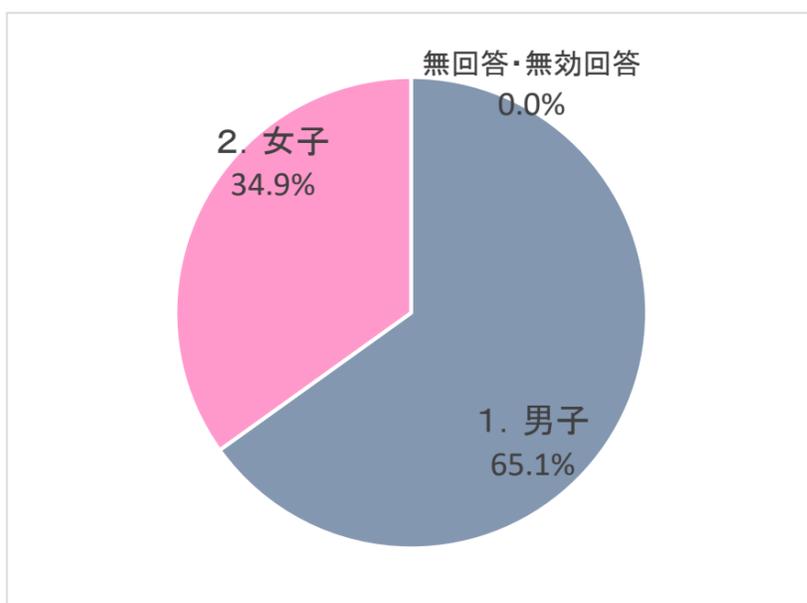
117名

【調査回答生徒数】

106名

【各設問に対する回答】

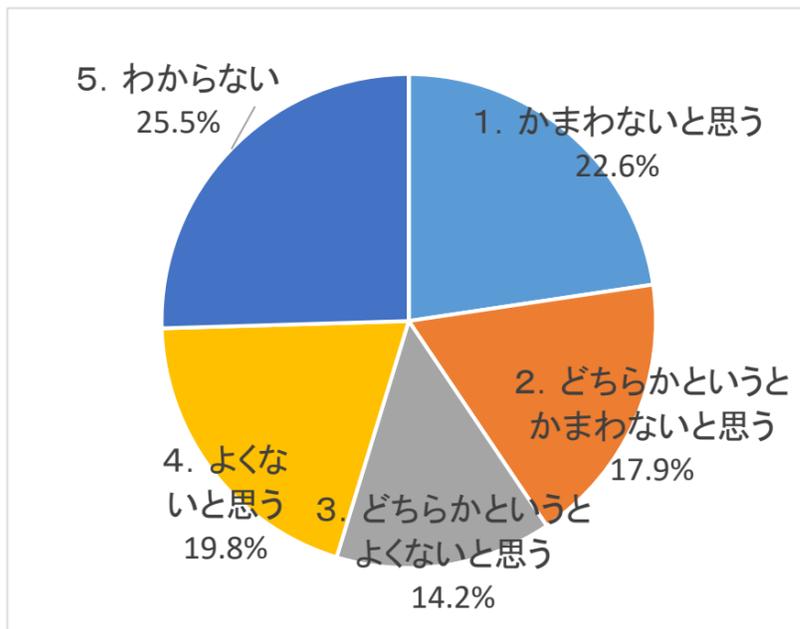
問1 あなたの性別を教えてください



	(人)
1. 男子	69
2. 女子	37
無回答・無効回答	0
合計	106

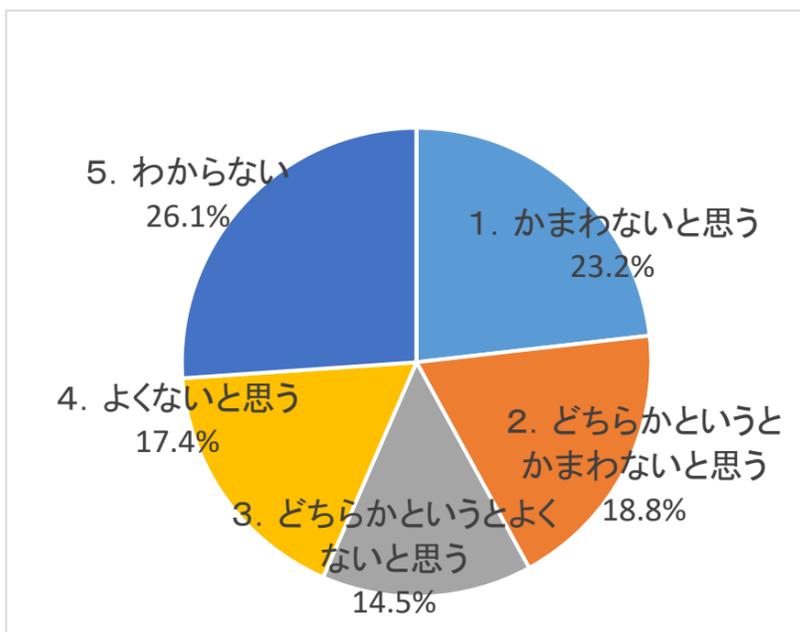
問2 あなたは、高校生が性関係を持つことをどう思いますか？

(合計)



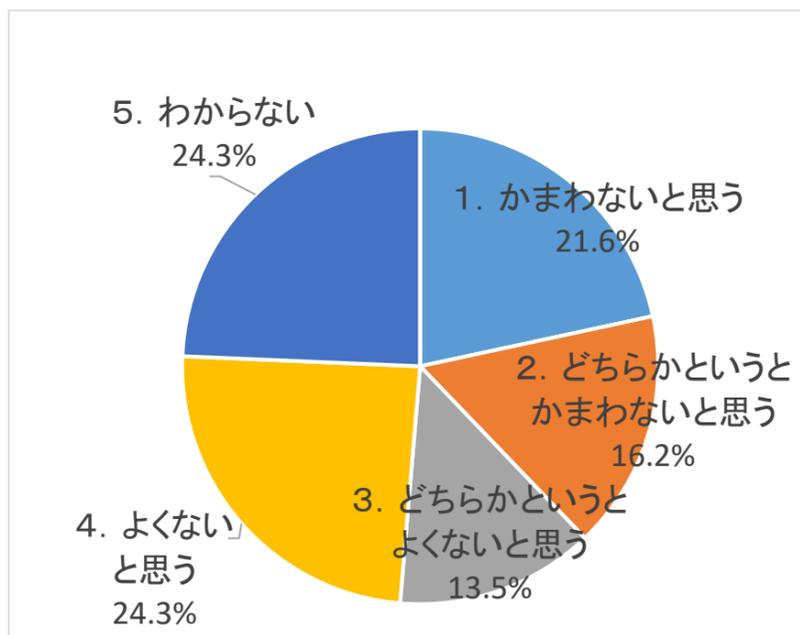
合計	(人)
1. かまわないと思う	24
2. どちらかというとかまわないと思う	19
3. どちらかというとよくないと思う	15
4. よくないと思う	21
5. わからない	27
無回答・無効回答	0
合計	106

(男子のみ)



男子のみ	(人)
1. かまわないと思う	16
2. どちらかというとかまわないと思う	13
3. どちらかというとよくないと思う	10
4. よくないと思う	12
5. わからない	18
無回答・無効回答	0
合計	69

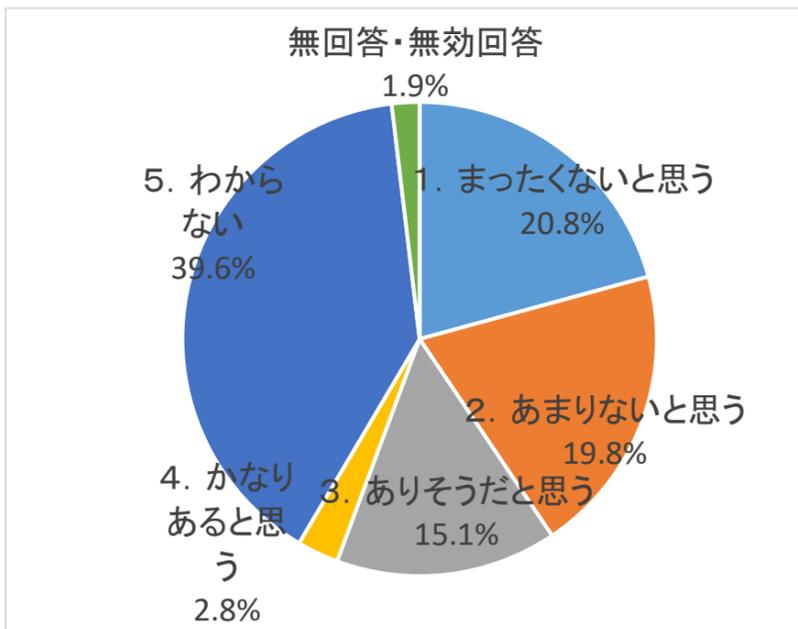
(女子のみ)



女子のみ	(人)
1. かまわないと思う	8
2. どちらかというとかまわないと思う	6
3. どちらかというとよくないと思う	5
4. よくないと思う	9
5. わからない	9
無回答・無効回答	0
合計	37

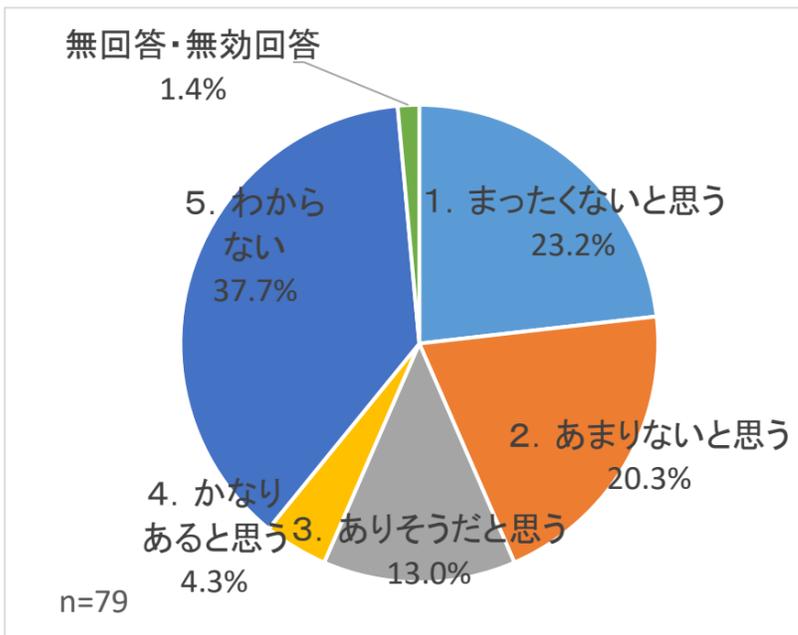
問3 将来、あなたが性感染症（性病）にかかるとお考えですか？

(合計)



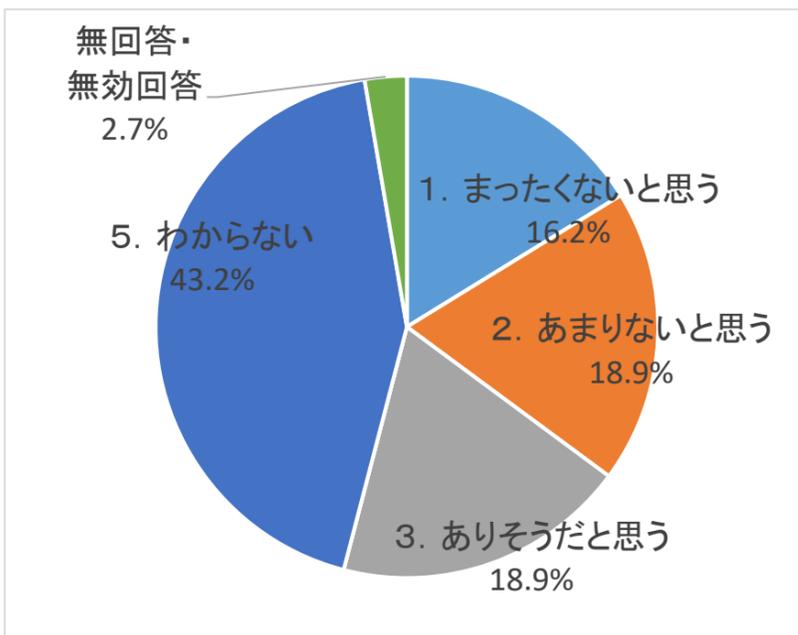
合計	(人)
1. まったくないと思う	22
2. あまりないと思う	21
3. ありそうだと思う	16
4. かなりあると思う	3
5. わからない	42
無回答・無効回答	2
合計	106

(男子のみ)



男子のみ	(人)
1. まったくないと思う	16
2. あまりないと思う	14
3. ありそうだと思う	9
4. かなりあると思う	3
5. わからない	26
無回答・無効回答	1
合計	69

(女子のみ)



女子のみ	(人)
1. まったくないと思う	6
2. あまりないと思う	7
3. ありそうだと思う	7
4. かなりあると思う	0
5. わからない	16
無回答・無効回答	1
合計	37

問4 次の情報は正しいと思いますか、正しくないと思いますか。お答えください。

※問7については、質問内容見直しの結果、定点報告数(性器クラミジア感染症)と実数(人工妊娠中絶)の比較は困難であるため、問から削除する。

(合計)

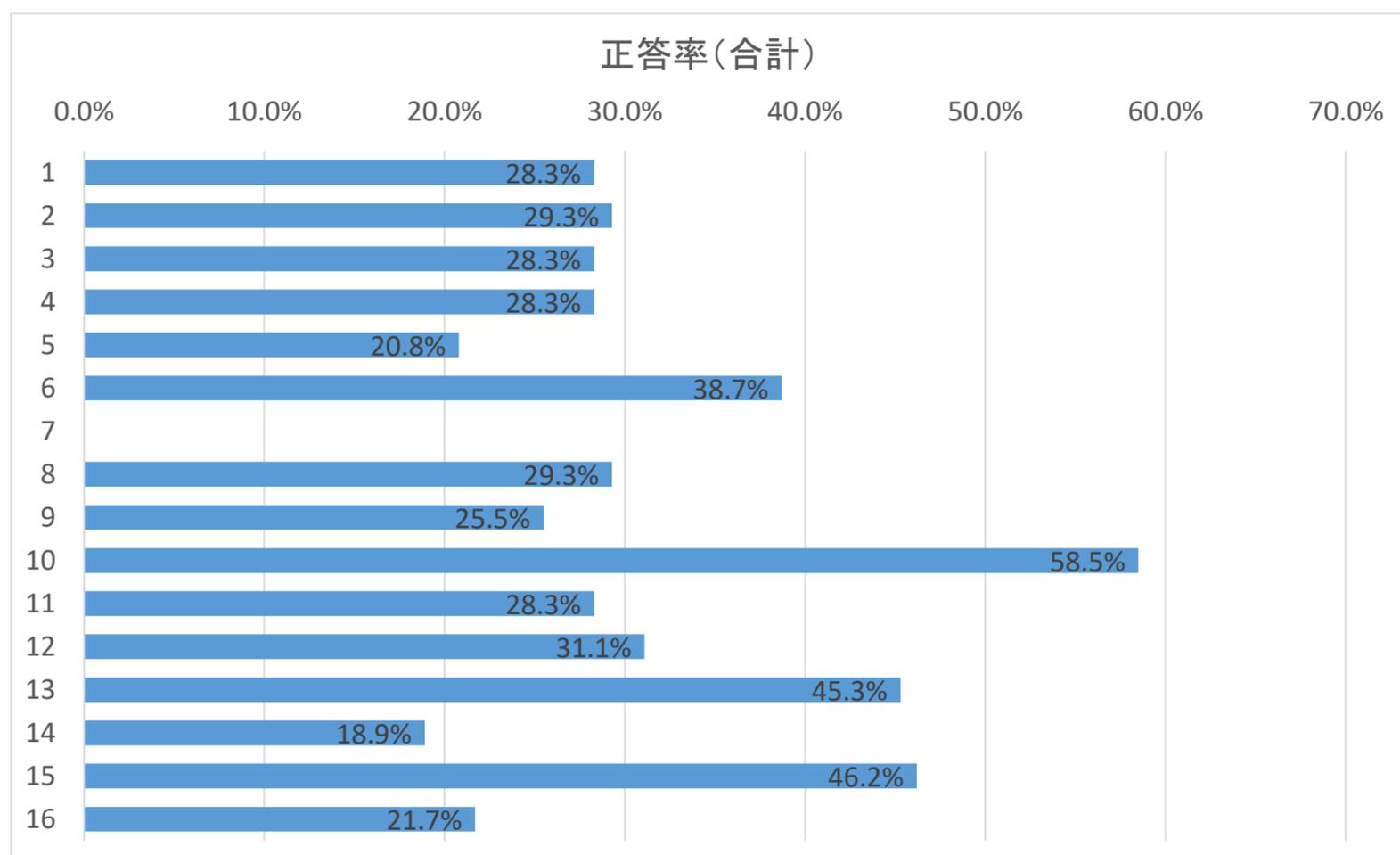
問	質問内容	正解	正答率
1	エイズウイルスに感染した人が使った食器を使うと、自分も感染する可能性がある	正しくない	28.3%
2	エイズウイルスに感染した人が使ったトイレを使うと、自分も感染する可能性がある	正しくない	29.3%
3	エイズウイルスに感染しても5~10年は症状が出ないので、感染しているかどうかわからない	正しい	28.3%
4	日本中どこの保健所でも、名前をいわずに検査を受けることができる	正しい	28.3%
5	性関係の後、すぐに検査したらエイズウイルスに感染したかがわかる	正しくない	20.8%
6	最近、日本の若者の10人に1人は性感染症(性病)にかかっている	正しい	38.7%
7	15歳~18歳の女子では、クラミジアにかかった者よりも人工中絶した者のほうが多い		
8	新しい薬ができたので、エイズウイルスに感染しても早く治療すれば普通に近い生活を送ることができるようになった	正しい	29.3%
9	クラミジアは性関係でうつる	正しい	25.5%
10	性感染症(性病)にかかっても、自分ではわからないことが多い	正しい	58.5%
11	性感染症(性病)にかかったら、エイズに何倍もかかりやすくなる	正しい	28.3%
12	性感染症(性病)にかかったら、赤ちゃんができなくなることもある	正しい	31.1%
13	ピルは妊娠をふせぐ薬である	正しい	45.3%
14	ピルはエイズや性感染症(性病)の予防になる	正しくない	18.9%
15	性感染症(性病)/エイズの予防にはコンドームを使うことが最も効果的である	正しい	46.2%
16	エイズウイルスに感染したら、薬を一生飲み続けなければならない	正しい	21.7%



:最も正答率が高い



:最も正答率が低い



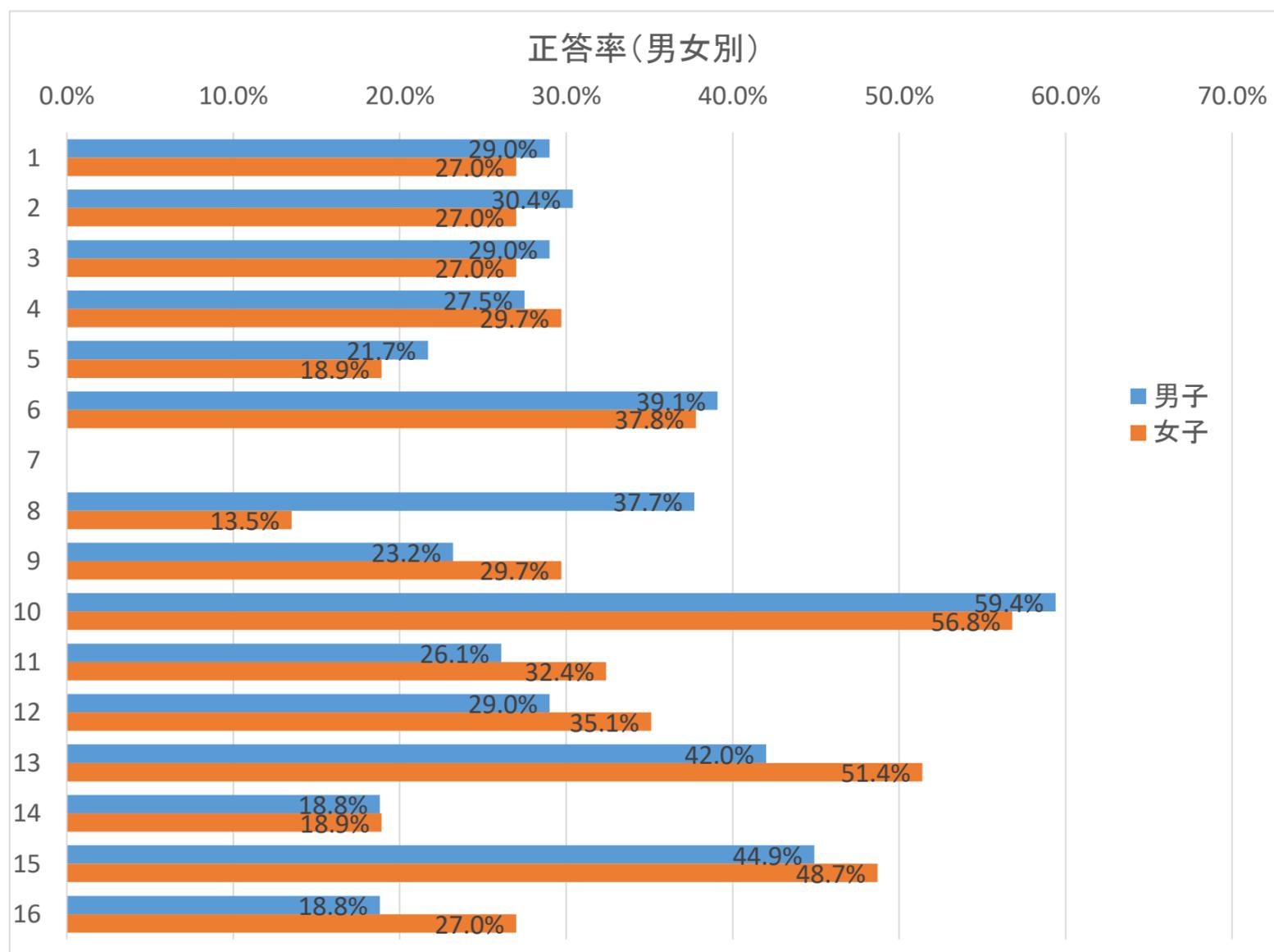
(再掲) 男女別正答率

※問7については、質問内容見直しの結果、定点報告数(性器クラミジア感染症)と実数(人工妊娠中絶)の比較は困難であるため、問から削除する。

問	質問内容	男子	女子
1	エイズウイルスに感染した人が使った食器を使うと、自分も感染する可能性がある	29.0%	27.0%
2	エイズウイルスに感染した人が使ったトイレを使うと、自分も感染する可能性がある	30.4%	27.0%
3	エイズウイルスに感染しても5~10年は症状が出ないので、感染しているかどうかわからない	29.0%	27.0%
4	日本中どこの保健所でも、名前をいわずに検査を受けることができる	27.5%	29.7%
5	性関係の後、すぐに検査したらエイズウイルスに感染したかがわかる	21.7%	18.9%
6	最近、日本の若者の10人に1人は性感染症(性病)にかかっている	39.1%	37.8%
7	15歳~18歳の女子では、クラミジアにかかった者よりも人工中絶した者のほうが多い		
8	新しい薬ができたので、エイズウイルスに感染しても早く治療すれば普通に近い生活を送ることができるようになった	37.7%	13.5%
9	クラミジアは性関係でうつる	23.2%	29.7%
10	性感染症(性病)にかかっても、自分ではわからないことが多い	59.4%	56.8%
11	性感染症(性病)にかかったら、エイズに何倍もかかりやすくなる	26.1%	32.4%
12	性感染症(性病)にかかったら、赤ちゃんができなくなることがある	29.0%	35.1%
13	ピルは妊娠をふせぐ薬である	42.0%	51.4%
14	ピルはエイズや性感染症(性病)の予防になる	18.8%	18.9%
15	性感染症(性病)/エイズの予防にはコンドームを使うことが最も効果的である	44.9%	48.7%
16	エイズウイルスに感染したら、薬を一生飲み続けなければならない	18.8%	27.0%

■ : 最も正答率が高い

■ : 最も正答率が低い



3 参考資料

- ・「令和2年度青森県内特別支援学校高等部生徒のエイズ・性感染症に対する意識調査」調査票
- ・正解シート
- ・リーフレット「知っておきたいエイズのこと」
- ・生徒への説明上の注意点

**「令和2年度青森県内特別支援学校高等部生徒のエイズ・性感染症に対する意識調査」
結果報告書**

令和3年2月

【発行】青森県健康福祉部保健衛生課感染症対策グループ
【所在地】〒030-8570 青森県青森市長島1丁目1-1
【連絡先】電話 017-734-9284 FAX 017-734-8047